

# 元気

## まち物語

2015.3



### 馬関奇兵隊

の応援団として、観光PRや国際交流にも取り組んでいます。

#### 「よさこい」がつなぐ世界

馬関奇兵隊は、郷土芸能である「平家踊り」の振り付けや、関門の歴史や文化を楽曲に取り入れることで高知県の「よさこい」を「下関のよさこい」の形として確立。夏の一大イベント、馬関まつりでの「平家踊り総踊り大会」にも毎年参加し、郷土芸能「平家踊り」を大切にしてきました。

#### 馬関奇兵隊誕生！

海峡をイメージした青と白の衣装に身を包み、激しく、時に優しい踊りで見る人を魅了する踊りは、多彩な表現が特徴的な関門海峡のようです。今回は、元気いっぱい、笑顔いっぱい、市内外で活躍中のよさこいチーム「馬関奇兵隊」を紹介しします。

馬関奇兵隊は、下関商工会議所青年部のよさこい同好会として、地域の活性化やにぎわい創出を目的に2001年に発足。その後は市民の方もメンバーに加入し、現在は小学校高学年から大人までの約40人の市民活動団体として活動しています。発足当初から市内外での公演に多数参加し、全力で時代を駆け抜けてきました。「とびつかりの笑顔で下関をもっともっと元気にする」を合言葉に、下関

の応援団として、観光PRや国際交流にも取り組んでいます。

#### 笑顔と感動を踊りに乗せて

市内の活動だけでなく、姉妹チームの釜山奇兵隊や、よさこい交流を行っている釜山外国語大学と一緒にステージに立ち、よさこいを通じて日韓の架け橋としても活躍しています。最近では、馬関奇兵隊の踊りをインターネットで見たり、ベトナムの若者と交流がスタート。積極的な活動によって、さまざまな国の人々と国際交流も盛んになってきました。

郷土芸能を大切にしながら、新しいことにも挑戦していく馬関奇兵隊。毎年訪れるチャンスを生か

し、活動を広げてきました。

「4年ぶりに新曲を作り、4月に開催される県内随一のよさこい祭「川棚温泉まつり舞龍祭」での初披露に向けて練習中です。本日に素晴らしい楽曲なので、今から楽しみです」と代表の濱崎康一さん。

「メンバー50人を達成して、みんなでよさこいの楽しさを伝えていきたいです。皆さんに、『よかったよ。感動しました』と声を掛けられた時に一番やりがいを感じます」と隊長の坂本和恵さん。

これからも皆さんに笑顔と感動を届ける馬関奇兵隊の活動から目が離せません。見る人をいつも笑顔にするステージをぜひ一度見てください。

#### ★メンバー募集！★

練習見学いつでもどうぞ！

馬関奇兵隊 濱崎康一代表

(☎090-9467-3728)

- ①メンバーの動きを確認する隊長の坂本さん。
- ②～④新曲の振り付けを練習するメンバーたち。
- ⑤笑顔いっぱいのメンバー。(三列目右が代表の濱崎さん)
- ⑥ステージでの迫力ある踊り。(豊前田海ぶくフェスタ)
- ⑦「平家踊り」の振り付けを取り入れた踊り。(下関市合併10周年記念エキマチイベント)



今、平成の世に蘇る 長州男児の肝っ玉